

広島県「教育に関する大綱」（素案） 修正のポイント

- 第2回総合教育会議における外部有識者の意見等を踏まえ、「教育に関する大綱」（素案）について、次の考え方に基づき修正した。

1 「教育に関する大綱」の構造について

- ① 項目1～9をつなぐコンセプトとして、テーマを掲げた。

～テーマ（案）～

一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造する人づくり

- ② 大綱策定の背景や大綱に記述してある内容の概要を簡潔に示すため、【総論】に、本県の育成すべき人材や項目1～9の関係性などを記述した。

～総論に記述している内容～

- ・本県教育の現状
- ・本県の育成すべき人材
- ・「広島らしい」教育の推進
- ・オール広島県で取り組む「日本一の教育県」の実現

- ③ 本文で述べていることを分かりやすくするため、可能な限り「小見出し」を付した。

- ④ 本県教育のテーマである「主体的な学び」を推進するために、この時期には何をやるということが明確となるよう、必要な項目（項目1、2及び5）の後に、その段階で取り組む内容や位置付けなどを「前文」として記述した。

2 本文について

- ① 第2回総合教育会議での意見を踏まえた修正を行った。

- ② 「分かりやすくする」観点から、重複している表現や文言をできる限り整理した。